

基礎充実期		中学1年・2年		応用発展期		中学3年・高校Ⅰ年		完成期		高校Ⅱ年・Ⅲ年			
中学 1 年				中学2年		中学3年		高校Ⅰ年		高校Ⅱ年		高校Ⅲ年	
クラス編成	Advanced Class			アドバンストクラス				選抜クラス		選抜クラス			
	5クラス編成			5グレード別クラス編成				一般クラス		文系クラス			
	Regular Class			一般クラス				一般クラス		理系クラス			
学習指導概要	国語			国語				文系		文系			
	知的好奇心の育成を図ると共に授業の聴き方・ノートの取り方・原稿用紙の使い方など基本的な学習習慣・姿勢を確立。多読による文章全体の把握力と豊かな感性の滋養を図るほか、口語文と文語文の違いを学習します。			客観的に文章をとらえ、多面的な理解と疑問を促しながら論理的な問題解決能力を養います。また小論文の作成や討論・3分間スピーチなどの表現方法を学びコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を養います。						国語科は現代文・古文ともに、あらゆる形式の大学入試問題演習を中心とした実践的な授業を展開。高Ⅲでは週1時間の選択漢文も設置しています。数学科はセンター試験対応の問題演習を重点的に実践。授業には数ⅡB教科書を使用します。英語科は高ⅠからS・A・B・Cの4コースに分かれ、理系・文系を問わず大学受験を見据えた実践指導を展開。高Ⅲまでに全員が英検準2級以上の取得をめざします。			
	数学			数学				理系		理系			
	中高一貫を意識した教科書を利用しつつ、基礎基本の徹底を図ります。代数と幾可を並列して行うことにより、小学算数から中学数学へスムーズに移行できることを目標とします。			3年間の中学課程を先取り学習し、数学を学ぶ上で不可欠な「計算力」の養成と自学・自習の習慣づけを重視。“基礎・基本”を授業中に理解し、家庭での復習により確実な実力へと発展させます。				習熟度別のクラス編成を導入し、きめ細かな指導体制で高度な「高校数学」を学ぶための基礎固めを行います。特に中3では前半に中学3年間の総復習を行い、後半から高校の数ⅠAの内容に入ります。		国語科はあらゆる学問に必要な“国語力”の養成を重視。高Ⅲではセンター試験対応の選択古文、選択漢文を設置しています。数学科は高Ⅱの数ⅠA演習と高Ⅲの大学入試演習は全員必修とし、それぞれの進路に応じて数ⅡB演習、数Ⅲ・数Ⅲ演習、センター演習などを必修選択に設定しています。英語科でも日常的な教科指導のほか、英検・TOEIC対策特別講座やセンター試験対策補習など充実した課外授業を実践しています。			
英語			英語										
英語経験者コースを設置。授業は中学1年の1学期のみ単純2分割し、2学期以降は一般クラスを2グレードに分類して授業を展開。今年度から教科書は難度の高い問題にも対応できるようにBirdlandを使用しています。			中学2年からは到達度別に5つのグレード別授業を導入。このほか英検2級レベル以上の生徒を対象に学年を越えた特別クラス「無学年クラス」(中学1年～中学3年)も設置しています。										
※現中学1年(2010年より)の学習内容概要です。			※現中学2年～高Ⅲまでの学習内容概要です。										
補習・講習	学力推移調査テスト			スタディサポート				スプリングセミナー		ウインターセミナー			
				夏期勉強合宿						アラカルト受験補習 センター試験対策講座 入試直前講習			
				放課後補習・個別指導・サマーセミナー（中1～高Ⅲ）									
体験学習	新入生合宿（全員） タイ研修旅行（希望者） 中国見学の旅（希望者）			農村体験学習（全員） タイ研修旅行（希望者） 中国見学の旅（希望者） オーストラリア語学研修（希望者）				オリエンテーション（全員） フレッシュマンキャンプ（全員） タイ研修旅行（希望者） 中国見学の旅（希望者） オーストラリア語学研修（希望者） アメリカホームステイ（希望者）		沖縄修学旅行（全員） タイ研修旅行（希望者） 中国見学の旅（希望者） オーストラリア語学研修（希望者） アメリカホームステイ（希望者）		タイ研修旅行（希望者） 中国見学の旅（希望者）	
課外授業	歩く会 音楽鑑賞 芸術鑑賞			歩く会 音楽鑑賞 芸術鑑賞				歩く会 音楽鑑賞 芸術鑑賞		歩く会 音楽鑑賞 芸術鑑賞		歩く会 音楽鑑賞 芸術鑑賞	
	体育祭 記念祭 クロスカントリー			体育祭 記念祭 クロスカントリー				体育祭 記念祭 クロスカントリー		体育祭 記念祭 クロスカントリー		体育祭 記念祭 クロスカントリー	

世界を視野に希望進路の実現